広報
# 駒門

—発行所—
駒門自衛隊協力会
事務局：富士岡支所
TEL 0550-87-0976
裾野市自衛隊協力会
事務局：裾野市役所
TEL 0559-95-1874

—連絡所—
駒門駐屯地広報
〒412-8585
御殿場市駒門5-1
TEL 0550-87-1212

—印刷所—
大和印刷株式会社
〒410-1102
裾野市深良3642-12
TEL 055-965-4100

## 駒門駐屯地における見学及び部外イベント支援を実施

96式装輪装甲車の体験搭乗

第1高射特科大隊岸1尉による装備品展示説明を受ける大学生

第1高射特科大隊山口曹長によるロープワークを体験する小学生

駐屯地史料館内を見学する大学生

隊員食堂にて体験喫食する高校生

広報幹部大崎2尉のブリーフィングを受ける大学生

◇駒門駐屯地見学

駐屯地は、令和4年8月5日(金)、23日(火)及び26日(金)、神奈川地方協力本部及び東京地方協力本部引率による入隊希望・予定者に対し、駐屯地部隊見学を実施した。

駒門駐屯地史料館、厚生センター及び戦車等の見学のほか、96式装輪装甲車の体験搭乗を実施した。また、駐屯地食堂において体験喫食した見学者は、美味な食事に満足した表情を見せた。入隊希望・予定者の入隊意欲の高揚に寄与することができた。

16式機動戦闘車について来場者に説明する第4中隊長千葉3佐

3年ぶりの開催となった清水みなと祭りには大勢の来場者が訪れ賑わった。

◇清水みなと祭り支援

令和4年8月6日(土)第73回清水みなと祭りにおいて、機甲教導連隊が保有する、16式機動戦闘車、87式偵察警戒車及び1/2tトラックの展示・説明を実施し、静岡地方協力本部の募集広報活動を支援した。自衛隊に対する理解を深め、志願意欲の促進を図るとともに、3年ぶりの開催となる清水みなと祭りに華を添えた。

## 富士学校開設68周年記念行事

### 機甲教導連隊

記念式典に参列する機甲教導連隊

機甲教導連隊は、令和4年7月2日(土)、富士駐屯地において、富士学校開設68周年記念行事に機甲教導連隊長(相馬1佐)を始め連隊一丸となり参加した。

新型コロナウィルス感染症の影響により、3年ぶりの富士学校開設68周年記念行事となった中、連隊は、記念式典及び威風堂々とした観閲行進を行い御来客を魅了した。

また、訓練展示、装備品展示、体験試乗を実施し、機甲科の衝撃力・機動力を盛大に発揮し学校行事任務達成に貢献した。

観閲行進する機甲教導連隊

装備品展示「10式戦車」

## 令和4年度偵察隊・戦闘中隊訓練検閲

### 機甲教導連隊

偽装を施し存在を秘匿しながら監視する16式機動戦闘車

指揮所活動する偵察隊

戦闘展開する戦闘中隊

糧食を準備する偵察隊

機甲教導連隊は、令和4年6月11日(土)から6月12日(日)までの間、東富士演習場において、偵察隊及び戦闘中隊の訓練検閲を警護出動下における偵察戦闘大隊として、1夜2日に渡り実施した。

偵察隊は偵察戦闘大隊内の偵察中隊として、静岡県中部地区までの間の生地において、戦闘中隊は、東富士演習場内において、それぞれ機動に引き続く警戒監視を実施した。特に東富士演習場内においては、ゲリラ・コマンドウ対処として偵察中隊及び戦闘中隊は相互に連携し警護出動下における行動を実員・実車をもって実施した。また、偵察隊と戦闘中隊の本部を統一して合同の指揮所を開設し偵察戦闘大隊としての指揮幕僚能力についても練成した。

偵察隊及び戦闘中隊は、一丸となり任務完遂に努め、本検閲において所望の成果を収めることができた。

## 第1高射特科大隊

### 大隊訓練検閲受閲

対空監視哨(Op)にて監視する増田3曹

行軍する増田3曹

◇大隊訓練検閲を受閲して

指揮情報中隊
増田3曹

大隊検閲で低空レーダ班長を務めた増田3曹です。初めて対空監視哨(Op)として検閲に臨みました。班員、Opからの目標情報資料を精査して、指揮所を基準とした位置情報に変換する作業に苦労しました。

本来、レーダで行うべき所を人力で実施して、レーダの有効性の再認識とレーダ不可動時の対空監視要領について経験と資を得ることができました。

### 対空実射訓練

81式短距離地対空誘導弾発射！

射撃前点検を実施する秋山3曹

◇要撃成功日本一を掲げて

高射中隊
秋山3曹

令和4年7月18日(月)から22日(金)までの間、北海道静内対空射場で行われた令和4年度対空実射訓練検閲に射統手として「要撃成功日本一」を掲げ参加しました。レーダ操作を任務として小隊長及び伸間達と連携し、「要撃成功」任務達成をすることが出来ました。今後もこの経験を活かし部隊のため頑張っていきたいと思います。

## エチオピアPKOセンター長来訪

### 国際活動教育隊

エチオピア国防省平和維持(PKO)センター長及び、エチオピア国際平和支援訓練研究センター長との記念撮影

国際活動教育隊の活動状況について説明する前田1尉

7月20日(水)、エチオピア国防省平和維持(PKO)センター長及びエチオピア国際平和支援訓練研究センター長が来訪した。国際活動教育隊はその来訪に対応し、国際活動教育隊における概況説明及び装備品展示等を通じて自衛隊の国際活動及び部隊の任務等について説明し、相互の意見交換等を実施した。近年、陸上自衛隊は、エチオピアを含めたアフリカ諸国のPKOセンターへ講師として自衛官を継続的に派遣し、同センターの機能強化の支援を実施することにより、アフリカ諸国の平和と安定に寄与している。